

「ホテルビスタ」が四国・松山に初進出 松山市の中心“大街道”に 2020年夏、開業(予定)

株式会社ビスタホテルマネジメント（東京都千代田区神田美土代町9-1）は、新たに伊予鉄道「大街道」電停から徒歩1分の立地に2020年夏（予定）、「ホテルビスタ松山」（仮称）の開業を決定しました。

「+Relaxation」をキーワードにお客様の満足を追求するホテルビスタは、新たに開業する愛媛・松山でも客室主体型ホテルの概念にとらわれないスタイリッシュなデザインと施設内容、そして、お客様本位のサービスを追求し、“ワンランク上の客室主体型ホテル”を作り上げて参ります。

■ホテルの特長

ホテル計画地は、松山市の中心“大街道”商店街に近く、“坂の上の雲ミュージアム”、国の重要文化財である“萬翠荘”へは徒歩1分、また「現存12天守（※）」のうちのひとつに数えられる“松山城”へ登るロープウェー乗り場へも徒歩圏という好立地です。加えて、道後温泉本館まではタクシーで約10分、伊予鉄道でも約12分、更に松山空港と市内を結ぶリムジンバス乗り場はホテルの目の前というビジネス、観光いずれのお客様にも極めて利便性の高い立地です。

ホテル計画地の大街道周辺には飲食店も多く集まった四国最大とも言える歓楽街があり、古くから地元で愛される老舗や、瀬戸内海の新鮮な食材を楽しめるお店まで、正に四国・松山を満喫できます。

客室は、ホテルビスタの代名詞とも言える「バスルーム」、「トイレ」、「洗面台」をそれぞれ別に設置した“3点独立型水廻り”を全室で導入。旅の疲れをゆっくりと癒していただけます。最上階には“松山城”、“萬翠荘”を望む特別室の設置を予定しています。

一方、チェーンホテルでありながら、内装・インテリアデザインに地域性を織り込むことで個性的なホテルを展開しているホテルビスタが、今回も文学と伝統の町“松山らしさ”や愛媛の伝統工芸を採り入れたホテルを計画中です。

※現存12天守；日本の城の天守のうち、江戸時代、またはそれ以前に建設され現在まで保存されている城。国宝「姫路城」、「松江城」など国内では12城しかない。



■ホテルビスタ松山の概要

- ✓ 所在：松山市一番町3丁目3番5他（地番）
- ✓ アクセス：伊予鉄道「大街道」電停から徒歩1分
- ✓ 敷地面積：637.59 m²
- ✓ 構造・規模：鉄骨造 地上12階建
- ✓ 延床面積：4008.81 m²
- ✓ 計画客室：140室
- ✓ 付帯設備：カフェ

【本件に関するお問い合わせ先】

（株）ビスタホテルマネジメント 企画開発部 大矢健三

TEL：03-3518-9220 FAX：03-3518-9221

<ご参考>

ビスタホテルグループは、2005年にホテル運営受託事業を開始してから今日まで着実に運営ホテル数を増やし、現在では北は北海道・札幌から南は九州・熊本まで、「ホテルビスタ」のブランドで計15の宿泊特化型ホテル（ビジネスホテル）を営業しています。加えて、2011年から「ホテルJALシティ那覇」に経営会社として参画しています。2017年6月には横浜・みなとみらい21地区において「ホテルビスタプレミア横浜[みなとみらい]」（232室）、9月には名古屋で「ホテルビスタ名古屋[錦]」（143室）を開業。そして2018年5月には「ホテルビスタ金沢」（213室）、6月には「ホテルビスタ札幌[大通]」（153室）のリブランド開業、同じく6月に「ホテルビスタプレミア東京[赤坂]」（140室）を開業し、8月には広島で地上14階建て客室数228室の「ホテルビスタ広島」、京都で地上5階建て客室数84室の「ホテルビスタプレミア京都 和邸（なごみてい）」を開業しました。

ホテルビスタの魅力のひとつは、バスルームとトイレ、洗面台がそれぞれ別に設置されていることです。2006年のホテルビスタ札幌[中島公園]の開業を皮切りに、札幌[大通]、東京[赤坂]、海老名、名古屋、清水、京都・和邸、広島、熊本空港で全室、大浴場付きの仙台、金沢では一部でこの3点独立型水廻りを実現しています。日本人の生活習慣に合った客室設計と、地域密着型のホテル作りがお客様の支持を得て、大手オンライントラベルエージェントの口コミ評価の高さに加え、リピーター比率も高いのが特長です。

